

「中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム」

徳島消化器がん治療セミナー

場所: 徳島東急イン(JR徳島駅前)

日時: 平成22年1月9日(土)13:00 ~ 16:00

挨拶 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部消化器・移植外科学 教授 島田 光生

消化器がんにおけるトランスレーショナルリサーチの展開

座長: 高知大学医学部附属病院がん治療センター部長 小林 道也

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部胸部・内分泌腫瘍外科学 教授 丹黒 章

講演1: がん免疫療法におけるトランスレーショナルリサーチ

山口大学大学院消化器・腫瘍外科学 吉野 茂文

講演2: 大腸癌に対するセツキシマブの有効性予測における高感度
KRAS、BRAF変異解析法の意義

徳島大学消化器内科学 木村哲夫

講演3: 食道がん化学療法におけるEGFR, HER2蛋白発現の効果予測
因子、予後因子としての役割

徳島大学胸部・内分泌腫瘍外科学 山本 洋太

座長: 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部消化器内科学 教授 高山 哲治

講演4: 大腸癌に対する単孔式内視鏡手術

高知大学医学部附属病院がん治療センター部長 小林 道也

講演5: 遺伝子解析を用いた進行下部直腸がんに対する化学放射線療法の
効果予測

徳島大学消化器・移植外科学 西岡 将規

特別講演

座長: 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部消化器・移植外科学 教授 島田 光生

九州がんセンター消化器外科 藤 也寸志 先生
統括診療部長

外科医が行うトランスレーショナルリサーチ
～癌転移関連遺伝子MTA1に関する研究を中心として～

●主催: 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム
徳島大学がん診療連携センター

本セミナーは、中国・四国がんプロ養成大学院共通コア科目
〔「研究方法論」2回分〕の講義を兼ねますので是非ご参集ください。

問い合わせ先

徳島大学医学・歯学・薬学部等事務部
学務課大学院係 岩森清澄
TEL 088-633-9649(ダイヤルイン) FAX 088-633-9431
E-mail: isygakumudgic@jim.tokushima-u.ac.jp